

## アンケートの主な自由回答に対するこども計画への反映案について

## 【保護者等からの主な意見】

## 1 経済的支援に関すること

主な意見の内容	検討・反映(案)
児童手当の上乗せ(ほか児童手当の充実を要望する意見有)	・児童手当の充実については国へ要望してまいります。
オムツやミルク代の補助	
子供が大きくなるほど教育費がかかる為、家庭と仕事が大変になる母親が多い。もっと充実した教育支援があれば良いと思う。(ほか教育に関する費用の支援を要望する意見が36件)	
給食費を無料化してほしい。	
小学校、中学校の給食費補助。高校の給食制度、もしくは食堂の設置。小学生の夏休みの自由研究課題の廃止。(やりたい人だけでいい)	
給食費の無料化。入学資金など一気に出費がかかる。制服代など支援があつてほしい。(ほか給食費への支援を要望する意見が31件)	
男鹿市のように、医療費、給食費、保育料の無償化はすごく助かっている。それでなきゃ、この数年で消費税あがるわ、物価から光熱費からガソリンから通信費まで全て高騰してる中で、生活なんてできない。	
医療費の所得制限を無くして欲しい。他県のような室内遊具のある施設をもっと増やして欲しい。	
小学生までは医療費無料年が離れている兄妹もいる世帯もあるため第何子の年齢制限の撤廃(ほか医療費への支援を要望する意見が46件)	
国全体の経済が向上し、適度な物価上昇と賃上げが続き、自身の家計も子育てに安心感が持てるようになること。	
経済的に乏しいと、何もかも安心できないため、金銭的な支援の充実をお願いしたい。また、町の商品券ではなく現金での支援をお願いしたい。	
金銭的に余裕のある子育てができれば、時短勤務など仕事の選択肢も増え、時間の余裕もでき、安心して子育てできる。	
現在、食材高騰などもあるため金銭面でサポートがあると思う	
経済的に支援してくれると助かる。市や地域で給食費がかかるともあるので、その辺も無料になるとありがたい(ほか、経済的支援を要望する意見が111件)	
手取り賃金の向上(税負担、社会保険料負担の軽減)	
子育てはお金が必要です。なのに、秋田は賃金が低いので物価高で本当にしんどいです。大変なのはひとり親だけじゃないので、金銭的な支援をしてもらいたい。このままじゃ、ゆとりを持って子育てできない。	
明石市のような取り組みをお願いしたいです	
子育て中ですが、人が1人生まれて生活費が増えたのにも関わらず、育休中のため子育て前よりもお金が無い現実が不思議でなりません。なぜ少子高齢化が叫ばれている今、子育て世代がこのような状況にあるのでしょうか?ベビーシッター券だのなんだのと政策を立てているようですが、そういうことじゃないと思います。今、子育て世代にはお金が無いのです。	
子どもがひとりいて、もうひとり子どもを持ちたいが、時間や金銭的にもかなり難しいと感じる。	
こどもに関する支援に所得制限を設けないでほしい。	
徹底的に子育てに予算を割いてほしいです。夢のような話かもしれませんが、保育園から大学まで学費無料、県内企業で育休を取りやすく、ベビーシッターさんを依頼するための補助金等、子育てに関することに徹底的にお金を使ってくれるならいくらでも納税します。	
高齢化より少子化の方が将来的により懸念されると思うので、子育て中の家庭に対して、他県よりも手厚い金銭的(各種補助、祝い金制度など)・非金銭的(いざというときに安心して子どもを預けられる場所や親のメンタルケアの一元的窓口など)支援があり、それを県内外にアピールしていけると良いのではと考えている。	
子育て世代(特に30代、40代)は、現在の学生や新卒学生のような奨学金免除や減免制度がない。谷間世代だと思う。そもそも秋田に行きたい専門学校や大学がなくて、奨学金を借りて出費の多い県外に行ったので、地元に戻ってきて返済が苦しい。秋田県が日本で一番子供の割合が少ないのであれば、現役の子育て世帯が経済的にも安心できる施策が必要。明石市のようなな街になるとよい。(まるっきり同じではなく、秋田の子育て世帯に合わせたものを)	
	・子育て当事者への経済的支援については、「4 子育て当事者を社会全体で支える体制の充実」の「施策2 安心して子育てできる経済的支援の充実」(P76~77)において、出産家庭への支援や幼児教育・保育に要する経費や医療費等の負担軽減に取り組むこととしております。 また、P35「1 秋田の未来を切り拓く子ども・若者への支援」の「施策5 就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組」の「②県内定着・回帰に向けた支援」の中で、県内企業に就職する新卒者等の奨学金返還額の一部を助成することにも取り組むこととしております。  なお、長い将来を考えた場合、経済環境の改善が重要であると考えますので、成長産業の誘致や賃金水準の引き上げに取り組む県内企業の支援等に取り組むことにより、若者が秋田で自発的に結婚や出産を選択することができる環境づくりを推進してまいります。

## 2 遊び場等の確保に関すること

主な意見の内容	検討・反映(案)
室内の広い遊び場があるといいです。入場料がかかってもいいのでたくさん遊べる所が欲しいです	
遊び場が少ない地域事に大きい公園を作って欲しい	
大館市に関して、未満児が遊べる施設は多々あるが、小学生が天気に左右されず体を動かせる施設が欲しい。小さな子をもつパパママだけでなく、大きくなっていく過程のパパママへの支援も拡大して欲しいです。	
こども同士が安心して遊べる環境が圧倒的に足りないと思う。ゲームばかり。	
	・公園を中心に、公共施設の充実を要望する意見が多くありましたので、P75「施策1 地域における子ども・子育て支援事業の充実等」の「②子育てを支援する生活環境の整備」の中で、市町村に対して、地域性を踏まえた遊び場の確保を検討するよう働きかけを行うことを記載しました。

子どもの遊び場が少なすぎるのと公園がなさすぎる。横手や秋田に遠出しなさいといけない。無料で遊びに行くにも交通費、ガソリン代がかかる。おむつ交換ができる場所が少ない。

### 3 相談業務に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
子どもの病気を気軽に相談できる専門機関。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの健康や救急に関する相談については、「秋田県こども救急電話相談室（#8000）」の実施を記載しました（P39・キ）。</li> <li>※そのほかの相談については、意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</li> </ul>
親だけでなく子ども本人が、学童期に気軽に相談できる機関があれば良い。スクールカウンセラーなどもあるが、過去に子供が周りの目を気にして相談しなかった。先生を通じるのではなく、保護者がネット予約できるようにし、学校外の場所で相談できたら良かったかも。	
いつでも相談できるシステム	
専門分野の人ともっと気軽に相談できるような環境があると有難い。	
支援員の考えや思考が偏り過ぎていて困惑してしまった時期があり、相談しても否定されたりして辛い思いをした。支援員のスキルが低すぎると思った。	

### 4 産後ケアに関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
産後ケアの充実 子どもが安全に遊べる場所の確保 買い物代行サービスやインターネット注文宅配の充実乳幼児期に必要な物品のレンタル	<ul style="list-style-type: none"> <li>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</li> </ul>
出産後の心のサポート、時間のサポート。子供のことで仕事を休む時に、休みやすくなるような意識の醸成。	
産後デイサービスの拡充、利用回数や制限の緩和	

### 5 不妊治療に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
昨年夫と一緒に秋田にUターンした。なかなか子供が授からないので不妊治療を始めたが、1年以上の居住歴がない補助金の対象外であることがわかり、移住者には冷たいと感じた。また、首都圏からのUターンであったが移住者向けの補助金の対象外だった。せっかく帰ってきたのに諸々対象外だったので秋田県に歓迎されていないような気持ちになった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</li> </ul>

### 6 スクールバスに関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
小中学校がスポ少化が進む為、高校も現地集合現地解散と親への負担が多い。今、鹿角市は高校が統合高となり、朝や部活終わりの送迎にとっても不満を感じています。スクールバスが何本かあればいいです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</li> </ul>
仕事の時間と就業時間の違いで送迎が困難な場合が多々あるのでスクールバスの拡充。部活動以外でも屋外屋内問わず、気軽に自主練できる場所があるといい	
スクールバス等の通学手段の支援。子どもが減って学校が統合すると徒歩通学が無理になるがスクールバスも路線バスもないため家族が毎日送り迎え。なんとかしてほしい。	
統合になっていたり、1個の市になっているのであれば、地域くくり関係なくバス通学距離の生徒のバス通学利用を充実させて欲しい。	

### 7 生活（その他）に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
医療機関、クリニックの充実、窓口の子ども医療費全額免除	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関等の充実については、地域の中核を担う施設に対し運営費や設備整備を助成し、安心して出産できる体制づくりを支援します（P39・イ）。</li> <li>医療費については負担軽減のための取組を行うこととしています（P77②）。</li> <li>不登校の子どもの居場所については、「スペース・イオ」の設置や「あきたリフレッシュ学園」への支援により、確保に努めます（P70③）。</li> <li>市町村が行うファミリーサポート・センター事業を支援します（P60・コ）、P74・サ）。</li> <li>タクシーについては平成23年度から「子育てタクシー」の取組を行っていますので、P75～76「②子育てを支援する生活環境の整備」の中で明記し、今後はより一層力を入れて取り組んでいきます。</li> <li>他の意見については、今回策定する計画に反映することは難しいですが、担当部署へ伝え、今後の業務の参考とします。</li> </ul>
交通手段。熊などの危険	
不登校の子どもが胸を張っていられる居場所が増えてほしい。	
ファミリーサポートの拡充	
子供が気軽に利用できるタクシー	

### 8 病児保育や預かり等に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
病児保育など仕事している方が仕事に支障きたさない環境があるといい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</li> </ul>
預け先の選択肢が少なすぎる。時間制限もあり窮屈。病児保育もなく母親が休むのが当たり前のような風潮があるように感じる。そのため母親はパートタイムの人が多い。	
病児保育本当に病児保育が欲しい。田舎には特に欲しい。	
病児保育などあるが、準備するものなど多くハードルが高く感じる。フルタイムで働かないと金銭面できつい。	

病児保育が利用できる施設を充実させて欲しい。
土、日、祝日でも子供を見てもらえる施設を増やして欲しい。
日曜・祝日も保育園に行けるようにしてほしい。日曜・祝日が休みの親ばかりではないから。

## 9 その他の預かりに関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
秋田市に限らず、育休中は保育園に預けにくい風潮があると感じる。保育士さんには負担をかけてしまうが、上の子が保育園にいる間は下の子との時間を持つことができ、帰ってきた上の子とも心の余裕を持って接することが出来ると思う。	※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。
放課後の子どもの居場所	
専業主婦であることに負い目を感じる社会です。外で働くことだけが仕事ではないので、平等に保育サービスを受けさせて欲しいです。就労に関わらず、平等に保育施設を利用して欲しいです。	
学童をより充実させて欲しい。近くの学童は常に満員で入れない。上の子の行事の時など休日保育も夕方まで可能であるといい。	
自分が仕事をしている時に安心して預けられる場所が欲しい。（小学校、こども園が休みの時）自分が追い詰められたときに相談できる場所が欲しい。	

## 10 労働環境に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
育児中は配偶者の単身赴任を免除してほしい	仕事と育児の両立支援の充実については、P77～78「施策3 共働き、共育ての推進」で取り組むこととしておりますので、今後はより子育てしやすい労働環境が実現できるよう、力強く取り組んでまいります。
接客業の為、土日が仕事です。土日の子育ては妻に任せっぱなしなので土日も気兼ねなく休めるようにしてほしい。	
子どものことで仕事を休んでも、職場も自分も負担に感じない職場環境と人員の確保	
核家族なのですが、子供が学校・保育園を休む際に夫婦2人の子供なのに母親が仕事を休むのが当たり前。父親も休みを取りやすい環境と風土を整えて欲しい。母親として仕事も子育ても頑張りたいと思うのは欲張りなのでしょうか。	
職場での時短勤務や病気の時の時間の融通理解。育休の途中で早期に復帰の依頼が今後一切ないようにしてもらいたい。	
休みやすい環境。	
子供を何人も持ちたいと思っても、不妊治療が必要な場合は上の子の世話で休まないといけない他に治療のため更に休むことが有給日数や仕事のやりくりでとても困難である。不妊治療への理解や有給制度などが充実させてほしい。また、県内は治療出来る病院が少ないため、拡充する支援を公的機関で行って欲しい。	
病児保育などの支援環境も大事だが、子供にとっては体調不良のときの親や家族と過ごすほうが精神的に安心できると思うので、子供の体調不良時に気兼ねなく仕事を休める環境を整えたほうが良いと思う。	
社会的に男性への育児参加はメディアで扱われているより現実かなり厳しいと思う。やはり、育児休業の取得は大手企業はともかく中小企業は正直かなり皆無に近いと思う。	
男性が育児休暇を取りやすい環境作り	
育休や産休をとる際周りにどう思われるのか、子どもの相談をできる同性が身近にいないので保育園などすぐ見つかるか、など心配	

## 11 その他

主な意見の内容	検討・反映（案）
秋田には魅力がない。県外者出身を受け入れない、壁を作られている感じが常にある。自分たちさえ良ければ良い考えの人が多く気がする。遊び場にも限界がある。何も魅力がない。	いただいた御意見は子ども・若者の成長や子育てに関係する内容であると認識していますが、内容が多岐に渡り、個別の意見を全て今回策定する計画に反映することは難しいです。ただし、担当部署へ伝え、今後の業務の参考とします。
支援級の先生が素人すぎる。異動が多い。そのような体制で安心して任せられない。学校が福祉との連携、親の介入を拒否することが多い。法整備がされても現場には全く行き届いていない。何も変わっていないので上層部の改革が必要。	
人口現象に歯止めがかかるような環境整備、施設建築、制度改革をしないと出産に結びつかず子育てができない。まずはそこ	
社会福祉の拡充 社会全般の意識改革	
子どもを守るとうとする社会の意識	
秋田県の支援は遅い。発信する能力がない。秋田の未来が見えない。	
支援より意識だと思う。親も子も、家庭内の環境が円満であることが第一の精神安定につながる。	
不登校の子どもに対する支援。オンラインを活用するなどして、学校に行けない子も平等に教育を受けられるようにしてほしい。	
支援より、閉鎖的な社会の打破、田舎特有の暮らしにくさの解消、魅力的な社会作りをしてもらうことなど、秋田県全体の底上げ。大人が元気がないと、子もしっかり育てられない	

【ひとり親の御家庭からの主な意見】

1 経済的支援に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
<p>何でもかんでも非課税世帯だけではなく、ひとり親世帯全ての人が平等に支援を受けられる社会</p> <p>物価高で経済的不安がある。少しでも収入を増やしたいが子供との時間も大切にしたいその為の手当だったり支援を充実させてほしい。</p> <p>最近ひとり親になりました。正社員で働いているため、児童扶養手当の対象にならず、かなり経済的に苦しいです。養育費も貰えず。児童扶養手当の見直しを欲しい。今の限度額、最低限じゃないですかね。辛いです。</p> <p>実家に住んでいると(世帯分離していても)受けることが出来ない支援制度がたくさんあります。実家から金銭的支援を受けていない一人親もたくさんいます。結果として、修学旅行や部活動、卒・入学にかかる費用は全て自分で工面してきましたが、限界があります。女性の社会進出にはまだまだ大きな壁があり、金銭的理由で子ども達に進学を諦めて欲しくないと思います。</p> <p>とにかく子育てにはお金がかかるので、経済的理由で子どもの将来に制限がかからないように支援制度を見直しをほしい。児童扶養手当をもっと増やしてほしい。今の時代に応じた金額を給付してほしいです。</p> <p>ひとり親への支援制度が秋田県は他県に比べて少ないと思う。雇用促進に力を入れていてもその先の支援に続かない。正規雇用でも昨今の物価高騰で生活が厳しい。</p>	<p>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</p>

2 生活に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
<p>除雪作業の支援があればありがたいなと思いました。</p> <p>ファミリーサポートが小学校までなのは納得できません。うちは子供3人ですが、中学の送迎、高校に入ったらそちらの送迎、塾の送迎、下の子を家に置いておけないのでどこに行くにも一緒、部活の大会の遠征も大変です。頼れる親族がいないシングルマザーのわたしにとっては重労働です。わたし自身に障害があり、無事に3人を育て上げられるのかもとても心配です。責任と重圧に耐えられないです。子供は産まれたら終わりでは無いです。健やかに育て上げ、社会に貢献できる人材に育成する為には、行政のサポートが不可欠と考えます。</p> <p>離婚してひとり親になっていたとき感じたこと。遊ぶ場所に行ったとき、ひとり親で子供二人を見ないといけないとき下の子にかかりきりで上の子を思い切り遊ばせてあげられないことへの罪悪感。キャンプとか経験させたいなと思って、一人じゃ連れて行けないので調べたイベントが、パパと子供の参加だったとき残念だなあと感じた。どちらも母親だけでは難しいが他の人が手を貸してくれれば楽しめるのかなと思う。</p>	<p>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</p>

3 預かりに関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
<p>日曜、祝日の仕事と預ける場所がない祖父母に一日中あずけるのはたいへんなので</p> <p>学童保育が3年生までしかないのが、6年生まであつてほしかった。今は祖父母も長く働く時代だから、家に誰もいない人も増えています。</p> <p>仕事にも専念できるように、子供を預かってくれると助かります。特に子供が体調不良の時は病児保育も空きがないとか、書類をもらってこないといけなかったり。病児保育が土日休みだと利用できないし予約もできない。保育園も祝日は平日より保育の時間が短く仕事の時間と合わず、送迎してくれる人がいない時もあり困る事が多々あります。</p>	<p>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</p>

4 就労に関すること

主な意見の内容	検討・反映（案）
<p>職場で、休みやすい環境を整えて欲しい。(ひとり親に対して、休みにくい部署への異動について、配慮してほしい)</p>	<p>※意見の計画への反映可否や意見に対する支援策や情報等がないか関係課と調整中です。</p>